

第16回医療的ケア研修セミナーのお知らせ

日本小児神経学会は、社会活動・広報委員会の担当で「医療的ケア講師研修セミナー」を2004年から毎年開催し、その内容をもとに「医療的ケア研修テキスト」を発行してきました。本会は、2009年度より「医療的ケア研修セミナー」と改称され、より多くの方を対象としたセミナーとなっております。2019年度は、下記の要領で札幌市において開催いたします。

期 日 2019年10月6日（日） 9：30～17：00（受付開始9：00）

会 場 北大学術交流会館 小講堂（〒060-0811 札幌市北区北8条西5丁目）

対 象 重症神経疾患児・重症心身障害児（者）等の、医療・療育・教育・通園通所・訪問看護などに携わる、医師・看護師・保健師・理学・作業療法士・言語聴覚士・教員・保育士など

目 的 家庭・学校・通園通所施設などにおいて、在宅地域生活支援のために「医療的ケア」が拡がりを持ちながら適切に行われるよう、専門職が知っておくべき方法・技術、リスクおよび制度論などの諸問題について研修し、支援者が知識を共有できることを目的とする。

定 員 180名（申し込み先着順）

参加費 医師7,000円、非医師3,000円、医療系学生2,000円（当日お支払い）

主 催 一般社団法人日本小児神経学会

共 催 日本重症心身障害学会、一般社団法人日本小児看護学会

後 援 北海道、札幌市、公益社団法人北海道理学療法士会、北海道小児科医会、札幌市小児科医会、小児神経学会北海道地方会、（順不同）

申込受付 2019年8月5日（月）～9月26日（木）

申込方法 受付終了

問合せ先 一般社団法人日本小児神経学会事務局（東京都新宿区余丁町8-16 ネオメディアトピア4F）

E-mail : seminar@childneuro.jp ; Fax : 03-3351-4067

第16回医療的ケア研修セミナー会長 石川悠加（国立病院機構八雲病院小児科）

専門医研修単位 小児神経専門医研修単位5単位、小児科学会小児科領域講習単位2演題各1単位、

日本医師会生涯教育講座取得単位5.5（CC：7, 12, 13, 22, 45, 47, 80）

※本セミナーは北海道医師会の承認を得て日本医師会生涯教育講座の一環として行います

プログラム

- 9:00～ 受付開始
- 9:30～ 9:35 開会の挨拶
石川悠加（国立病院機構八雲病院小児科）
- 9:35～10:35 人工呼吸や気道クリアランスを要する子どもの日常生活支援と救急指導
緒方健一（おがた小児科・内科医院）
- 10:35～11:35 消化管運動異常の診断と栄養管理：胃ろうの適応と効果・配慮点
川原央好（浜松医大 小児外科）
- 11:35～12:10 呼吸・嚥下・消化管運動にも配慮した気道クリアランス・車いす・アシスティブテクノロジーを活用した学習環境
三浦利彦（国立病院機構八雲病院 理学療法室）
- 13:10～14:10 学校における医療的ケア 看護師の立場から
勝田仁美（兵庫県立大学 看護学部）
- 14:10～15:00 北海道における学校での医療的ケア
北海道における医療的ケアの現状と課題（30分）
津川周一（北海道教育委員会 指導主事）
学校における医療的ケア～学校看護師の実際～（20分）
川崎 奈津枝（北海道拓北養護学校 主任看護師）
前田 登美（北海道拓北養護学校 主任看護師）
- 15:10～16:10 全国の学校での医療的ケア実施状況と課題
三浦清邦（愛知県医療療育総合センター）
- 16:10～16:40 子どもの発達支援と医療的ケア：オーバービュー
米山 明（心身障害児総合医療療育センター小児科 板橋区子ども発達支援センター）
- 16:40～17:00 総合討論